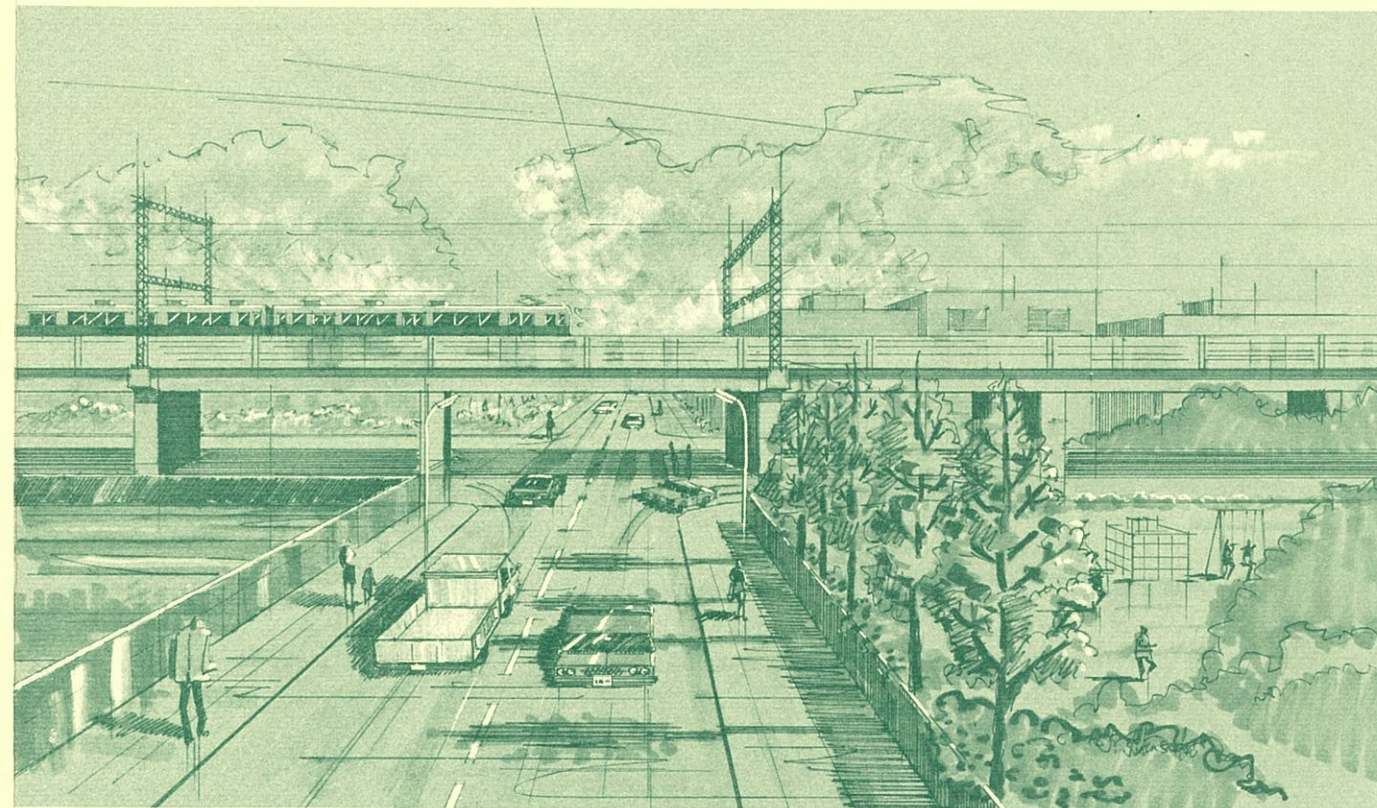
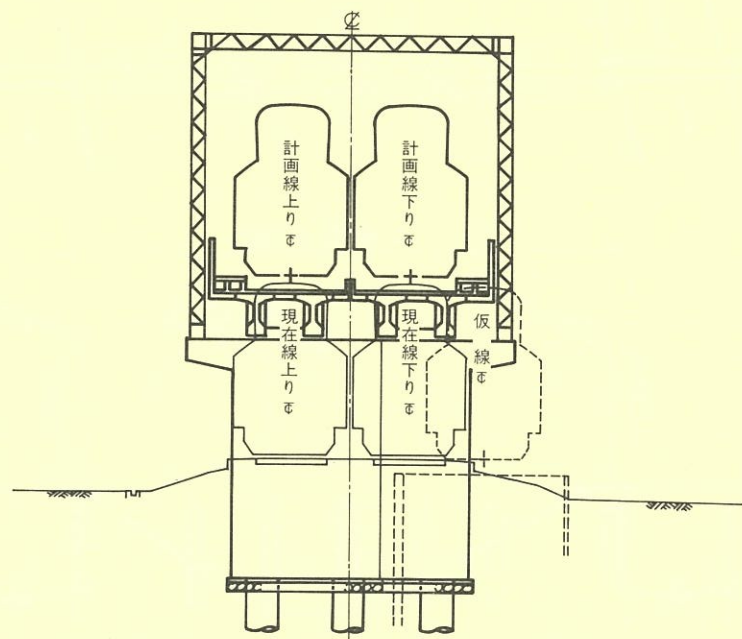


大阪都市計画道路佃線と 阪神西大阪線との立体交差工事



都市計画道路佃線の現況

断面図



佃線完成予想図

大 阪 市
阪神電気鉄道株式会社

大阪都市計画道路佃線と

阪神西大阪線との立体交差工事について

このたび、大阪都市計画街路事業の一環として、大阪都市計画道路佃線が阪神西大阪線との交差部で分断されているのを、立体化により貫通させることになりました。

この道路は、佃地区を東西に縦貫する唯一の幹線として、国道2号と国道43号とを結んでいるものですが、現在では阪神西大阪線を横断するのに、狭い区画街路へ迂回して大島踏切道を通過しなければなりません。

このような道路交通上のネックを解消するため、阪神西大阪線の左門殿川、神崎川間の高架化工事を実施することにより、道路交通の安全と併せて、電車の安全運行を図るものです。

これにより佃地区が一体となり、今後の発展に大きく寄与するものと期待されます。

本工事に対して、何卒御理解と御協力を賜わりますようお願いいたします。

概 要

1. 工 事 区 間	延 長	526 ^M
2. 高 架 橋 (含架道橋)	延 長	292 ^M
3. 架 道 橋		
	佃 陸橋 (都市計画道路佃線)	支間 20 ^M 300
	大島陸橋 (大島踏切道)	支間 20 ^M 300
4. 構 造	高架橋、架道橋ともすべてPC桁	
5. 工事竣工予定	昭和56年3月	
6. 事業費概算	17億円	

